

報 道 資 料

発表年月日 令和3年4月16日（金）
担当部署名 奈良県福祉医療部医療政策局疾病対策課
担当者 戸毛・尾上
連絡先 0742-27-8612(内線 3130・3220)

感染症の注意喚起～感染性胃腸炎の集団発生について～

県内の障害者支援施設において、感染性胃腸炎（ノロウイルス）の集団発生事例がありました。今シーズン4例目ですが、発症者が50人以上であることから、注意喚起のため報道発表します。

1 経過

- 4/6 内吉野保健所へ、施設職員より嘔吐等の感染性胃腸炎症状のある入所者及び利用者が10名以上いると架電あり。同日に保健所より現地での指導を実施。
- 4/8 感染者増加のため、再度保健所が現地での指導を実施。
- 4/8～14 医療検便（2名）及び行政検便（9名）計11名におこなった結果、7名が陽性と判明したことからノロウイルスの集団発生事例と確認

※参考 食事は施設内での調理であるが、加熱食での提供、調理員の検便結果、3棟あるうちの1棟のみに発生していたことから食中毒は否定。

2 発症者の状況（4/6～4/15に保健所が確認した発症者 ノロウイルス陰性と判明した者を除く）

○発症者数 入所者 56名 その他利用者 1名 職員 12名 計69名

・内訳（発症者数／在籍人数）

入所者 56名／79名（男 46名／60名、女 10名／19名） その他利用者1名/1名（男1名）

発症者年齢別内訳：20代5名（男3女2） 30代12名（男11女1） 40代11名（男8女3）

50代18名（男16女2） 60代5名（男3女2） 70代5名（男5女0）

90代1名（男1女0）

職員 12名／42名（男 6名／16名、女 6名／26名）

発症者年齢別内訳：20代3名（男2女1） 30代5名（男2女3） 40代1名（男1女0）

50代1名（男1女0） 60代2名（男0女2）

○症状 嘔吐・下痢・発熱

○現在の状態（4月16日10時現在）発症者のうち63名が症状軽快 有症者6名 入院者・重症者0名

3 施設について

施設名 社会福祉法人 三寿福祉会 障害者支援施設 つわぶき苑

（しゃかいふくしほうじん さんじゅふくしかい しょうがいしゃしえんしせつ つわぶき

えん)

所在地 五條市住川町 1163 番地の 2 TEL : 0747-26-1313

施設長 中本 晴久 (なかもと はるひさ)

入所者数 79 名 職員数 42 名

4 感染拡大防止のための対応

保健所は施設に対して、施設内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の徹底。入所者・職員の健康状態の把握と感染対策（手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等）の徹底を現地等で指導。入所者の移動制限、隔離等実施（4/6～）

5 感染性胃腸炎の防止策

- ・感染性胃腸炎のほとんどは、ウイルスが口を介して侵入します。調理や食事の前には、必ず十分な手洗いを！
- ・吐物や汚物の処理は、使い捨て手袋やマスク着用し、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）で消毒を！
※ノロウイルスはアルコール消毒では十分な効果が得られません。

6 その他

今シーズン（令和 2 年 9 月 1 日から）の感染性胃腸炎の集団発生等状況（奈良市除く）

※今回の事例を含む

発生施設数：4 施設

※シーズン初発：10 月 20 日発表 郡山保健所管内

※昨年同時期 発生施設数：6 施設

※集団発生の定義（1 施設、1 週間以内に概ね 10 名以上発症で 2 名以上の確定診断）

※感染症法第 16 条第 2 項による個人情報保護の観点から、患者及び、家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。
また施設への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。